



7月からスタートした一時保育付きの少人数制「ママの働き方相談会」について、これまでの結果を報告します。

右は、一時保育対象とならない乳児同伴で試行的に実施した9月7日の写真です。



ママの働き方革命シンポジウム 2011 ※9月4日に開催しました！

「出産後も仕事を通じて社会参加できる日本をつくる！」をテーマに開催したところ、子ども連れの母親や父親、企業の人事担当者など200名の参加がありました。

基調講演では、母親の在宅ワーク支援などを行う（株）キャリア・マムの堤香苗社長が、「本当のワーク・ライフ・バランスは、仕事や育児の時間のバランスではなく、心のバランスをとることが大事」「『今こうありたい』という『心』を実現させること」と強調されました。

参加者からは、「自分のキャリアの中止が心配で出産に踏み切れなかつたけれど、もう一度考え直そうと思った」「一生働きたい女性が妊娠や出産を機にキャリアアップできる企業や仕事が増えて欲しい」などの感想が聞かれました。

一方で、30名の保育定員に38名

※7月26日(火) 「在宅ワーク」という働き方 講師:中小企業診断士 吉住 裕子	参加者それぞれが思っている、在宅ワークについての不安な点、疑問点について講師からのアドバイスと意見交換
※8月10日(水) 子連れママの再就職チャレンジ 講師:キャリア・カウンセラー 鴨谷 香	参加者の不安を「気持ちの問題」「保育所の問題」「職場環境・就業形態の問題」に分類し、講師からアドバイス
※8月26日(金) どんな働き方をする？ 講師:社会保険労務士 高見 香織	「正社員」「契約社員」「アルバイト・パート」「フリーランス」それぞれの仕組みの説明後、自分が感じるメリット、デメリットについて講師からの具体的なアドバイスと意見交換
※9月7日(水) 職場復帰に向けてパワーチャージ 講師:キャリア・カウンセラー 瀧井 智美	ファミリーサポートセンターの利用やママ友同士の協力は余裕の時間を買うこと、子どもも様々な人に関わってもらうことで良い影響を受けるなど、3人の子育て中の先輩講師からアドバイス